

令和4年度
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

目 次

A. 令和4年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. イベント報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

B. 令和4年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 附属明細書	22
6. 財産目録	24

A 令和4年度 事業報告

1 概況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成25年4月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の長期化の影響が昨年に引き続き色濃く残る中、緊急事態宣言の発出等による行動制限こそなかったものの、消費マインドの長期低迷により、各種旅行ツアーや学校遠足等団体客は本格的な回復には至らず、集客面においてコロナ禍前を下回る来場者となりました。

「世界一美しい桜とチューリップの庭園」が最盛期となる春の一大イベント「浜名湖花フェスタ2022」（令和4年3月19日から令和4年6月12日までの86日間）においても団体客の減少等の影響が続き、来場者は期間中、182,837人（前回は166,283人）にとどまりました。

フラワーパークの年間入園者数（有料無料計）については408,881人で、前年度と比較すると56,522人、16.0%の増加となりました。また、当初計画は47万人としており、達成率は87.0%となりました。

しかし、入場者目標47万人達成はできなかったものの、SNSを駆使して園内の様子や開花状況等を積極的に情報発信することで「花の浜名湖」としてのブランドイメージの定着化を図るとともに、今回試行的にフラワーパーク、動物園を無料とし、双方の強みを生かす中で園の一体感を高めるイベント「館山寺総合公園デー」を初めて開催することで、両園の連携をさらに深め、市民サービスの向上と一層の相乗効果を演出する取り組みに努めました。

また、ハード事業では、長年急勾配による不便さが指摘されていた共通門付近のUD対応設計業務をはじめ、SL小屋の修理改修、高架水槽の撤去、雨漏箇所修繕等を市と連携して行うなど、集客効果と来園者満足度を高める施策に取り組むとともに、ソフト事業ではフラワーパーク・動物園共同イベント「館山寺総合公園デー」や「コンテナ&ハンギングコンテスト」「ガーデンコンサート」「Hamamatsu Garden Art」等の「NEXT50事業」を主要事業として開催することにより、市民に一層愛され、親しまれる園づくりを展開いたしました。

今後も新型コロナウイルスの影響や物価高騰等による先行きの不透明感やレジャーの多様化等厳しい環境下で入場者増を図るのは容易ではありませんが、コロナ収束後の経済の本格的な回復具合も見据え、「花と緑のまち・浜松」を象徴するもてなしの場づくりに懸命に取り組む中で、園の利便性向上と利用者ニーズを常に探り、何度でも園に足を運びたいくなるような事業提案に引き続き努めてまいります。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開や着実に確固たる財政基盤の確立にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

有料無料入園者数		(単位：人)
区 分	入園者数	
計 画 目 標	470,000	
有料入園者	252,499	
無料入園者	156,382	
入園者合計	408,881	

合計の入園者数は計画目標とした事業量を下回りました。

これは、新型コロナウイルスの感染拡大及び長期化に起因するものであり、厳しい運営を前年に引き続き強いられることにより、一般の来場者はもとより、国内の旅行ツアーやインバウンド団体の多くが催行されなかったことも計画目標を下回った要因となりました。

令和5年度は館山寺総合公園第3期指定管理事業の3年目(5年間)であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育」活動の一環としての出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れなどにより、健全な青少年育成を目指す「心根(こころね)」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

(2) 市民や館山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、令和4年度も1月1日から開園いたしました。

(3) 職員数は、令和3年度の28人に対し、令和4年度は1人減の職員計27人の組織体制で運営いたしました(令和5年3月31日現在)。嘱託職員等を採用し、人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者のサービス維持に努めました。

令和5年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行ってまいります。

(4) 市と連携し、共通門付近の急勾配を緩やかにするユニバーサルデザインに配慮した改修に向けた設計業務をはじめ、各種補修、修繕等を施工し、広い園内をどなたにも安全で快適に楽しんでいただけるよう、園の魅力度アップに資する整備に努めました。

※なお、以降に示す「令和4年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

2 令和4年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

令和4年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

I 事業の概要

1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 408,881人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	252,499人	156,382人	408,881人
() は前年度	(221,955人)	(130,404人)	(352,359人)

- (2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入、「浜名湖花フェスタ」を毎年継続開催することで、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。
- (3) 公式ホームページ上での積極的な動画配信をはじめ、ライブカメラの配信、facebookやLINE@、インスタグラム等を活用したリアルタイムで話題性の高い情報提供を行いました。
- (4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

2 事業の内容（公益目的事業）

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

- ア キクの新品種の導入、試作、展示
- イ キクのオリジナル品種（グリーンウインド）の普及及び配布
- ウ 浜松 PC ガーベラ部会との共催によるガーベラの普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

- ア 市民からの日常的な園芸相談の対応（電話相談等 510件）
- イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催（計35回 585人）
- ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験受入（生徒受入 8校 19人、教諭受入 2校 2名）
- エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び地元幼稚園児を対象とした「チューリップ球根植え体験」等実施による「花育」の推進
- オ ボランティア活動の受入及び育成（園内ガイド延べ429人（花フェスタ時 271人、通常時 158人）、園芸作業延べ340人（花フェスタ時 143人、通常時 197人）
- カ 「車椅子押し隊」学生ボランティアの参加受入による健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育の推進（延べ0人）
- キ 自然体験イベントの開催（不思議植物展等）による教育文化事業の普及と情操教育の推進
- ク 市教委と連携し、園内福祉棟に設置された「校外まなびの教室（くろーばー）」活用による不登校生徒のための自立と再登校支援の実施
- ケ 「健康増進パーク」として市民の健康づくりを实践する事業実施（ノルディックウォーク体験教室（参加者5人）、バレーボールチーム「ブレス浜松」選手とのウォーキング（参加者50人））の開催
- コ パーク管理課技術職員による体験教室の多数企画・開催（コケ玉作り、葉脈標本作り、

バラ育て方、葉っぱの働きを知ろう、植物のたたき染め、ミニ門松作り等)

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

- ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉（園芸福祉）事業の実施
- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして、民間主導の実行委員会形式による「浜名湖花フェスタ」への参画と舘山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進（おもてなしクーポンでのスタンプラリーの実施）
- エ 「市内中学生生け花コンテスト(リモート)」開催による市民緑花ふれあい事業の推進
- オ 各種キャンペーン等参画による市民消費と観光需要の喚起
（「静岡食ベトクキャンペーン」「全国旅行支援」等受入による誘客事業への参画）
- カ 地元企業との包括連携、事業連携等に基づく園の新たな魅力づくりの推進
（㈱スクロールとの地域貢献活動受入推進や松川電気㈱協力による児童養護施設生徒の園芸体験受入、浜松グリーンライオンズクラブによるガーデンベンチ寄付等）
- キ フラダンスイベント開催による市民交流人口の拡大(令和4年度は地元団体のみ参加)
- ク インバウンド事業縮小に伴う市内等近隣幼稚園、学校団体等への誘客促進の強化
- ケ 浜松ゆかりの作家が参画する市民参加型アート事業「HAMAMATSU Garden Art」開催による芸術と花みどりの融合による「ガーデンミュージアム」文化の効果的発信
- コ 大河ドラマ「どうする家康」放映開始に伴いオープンした大河ドラマ館での花壇設置や広報PR活動実施による誘客プロモーション事業の推進
- サ 天浜線沿線に花を植え育てる取り組み「花のリレープロジェクト」参画による地域の魅力向上と観光活性化の推進
- シ 地元養蜂場との連携事業「はちみつプロジェクト」での体験教室開催やオリジナルはちみつ「ふらまるハニー」販売による地産地消と地域活性化の推進
- ス コロナ禍に対応する「電子チケット」導入による対面業務の省力化と更なる集客促進
（竜ヶ岩洞との電子セット券や前売電子チケット、花フェスタ小学生電子無料招待券等の導入）

(4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園（舘山寺桜、雛桜、雛八丈桜）の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花5,000本、ラップスイセン80,000球、早咲きチューリップ2万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、日本庭園風の水辺の広場、浮き花壇等への50万球のチューリップの展示
- カ フジ（棚・庭木仕立て盆栽鉢100株の展示と育成管理、既存フジ棚の充実と「虹のフジのトンネル」の充実
- キ 西洋シャクナゲ500本、ヘメロカリス500本の植栽管理

- (ゴールデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして)
- ク 熱帯スイレンの展示(温室内常設)、熱帯スイレン 30 鉢展示(テラス池)
 - ケ 夏花壇としてヒマワリ約 5,000 本の植栽展示
 - コ ヒガンバナ類(ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン)6 万本の展示
 - サ 百種接分菊(1 基)、接分菊ミニ(4 基)、トーテムポール菊(200 鉢)、世界の菊(200 鉢)の展示
 - シ モザイカルチャー作品(「森の仲間たち」等の装飾とその維持管理)
 - ス ウェルカム、ホワイト、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
 - セ 球根ベゴニア、ランなどの展示と育成管理
 - ソ 植物園では全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理
 - タ 老木化した梅 33 本、桜 37 本の植替による園内樹木の計画的更新

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

- ア 夜間開園の実施(フラワーイルミネーション、夜桜、フジ&スマイルガーデン)
- イ 園路舗装修繕、休憩施設設置等ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施
- ウ 園内移動車両(フラワートレイン)(車椅子搭載可)稼働による来場者サービスの充実と入園者利便性の確保
- エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の育成管理と施設維持
- オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催
 - (ア) 春 「植物と暮らす幸せな一日」(令和 4 年春)
 - (イ) 夏 「彩 いろどり」
 - (ウ) 秋 「黄昏 たそがれ」
 - (エ) 冬 「温光 あたたか」「フラワーバレンタイン」
 - (オ) 春 「早春の香り」「新しい門出」(令和 5 年春)
- カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実(各種講演会、教室の開催)
- キ 大温室バリガーデン内熱帯植物(サボテン類、珍しい草花)の育成管理
- ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示
- ケ 園の親しみやすさと憩いの場機能を高めるためマスコットキャラクター「ふらまる」を活用した広報活動とイメージ戦略の強化
- コ 新型コロナウイルス感染防止策の実施(着用アルコール消毒の呼びかけ、トレイン乗車制限、レストラン席数減、こども広場一部休止、手摺等消毒、三密防止等)
- タ 花博 20 周年記念事業に向けた「デジタルガーデン」機能の整備準備(電子マネーに対応した入園管理、LED ビジョン配信、デジタル機器活用による案内効率化の検討等)

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

- ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」をあわせた、日本の都市公園 100 選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営
- イ 動物園と連携した事業実施と誘客増への取り組み(フラワーパーク・動物園共通事業)

「館山寺総合公園デー」開催やナイトズー協力開催による相乗効果の演出)

ウ UD 昇降機とグレードアップした噴水装置の適切な維持管理

(7) その他目的を達成するために必要な事業

ア 駐車場及び遊具施設の管理運営

イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進

(ア) イベントポスターの作成（花フェスタ 2022 I 期 500 枚、II 期 500 枚、イルミネーション 1,300 枚）

(イ) イベントチラシの作成（花フェスタ 2022 I 期 30,000 枚、II 期 30,000 枚、秋 8,000 枚、イルミ 13,000 枚、早春 3,000 枚）及び FP 動物園共同チラシの折込（30,000 枚）

(ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 450 件

ウ 関係機関や地域観光施設との連携

(ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び周辺観光施設等の広域連携で展開する「浜名湖花フェスタ」の定期開催と花のまちづくりの推進

(イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施

(ウ) 近隣宿泊施設と連携したマイクロツーリズム支援による地域魅力再発見事業の推進

(エ) 定例連絡会開催による浜松市動物園との連携強化

(オ) 電動移動車両、車椅子等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上

(カ) フラダンスイベントの事業定着化と文化芸術活動の普及推進

(キ) 国交省「ガーデンツーリズム」計画における「アメイジングガーデン・浜名湖」

（当園を含む県西部 7 施設）を核とした庭園観光の中心地と滞在型観光地域づくりを目指した園づくりの推進

(ク) 「Qさま」「ナゾトレ」等の番組内植物関連クイズの画像確認及び校正業務への協力

(ケ) 花博 20 周年記念事業での各種大型催事の企画や地域経済活性化に繋がる誘客プロモーション事業への積極的参画

3 事業の内容（収益目的事業）

(1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業

ア 売店事業における地元農家との連携・地場産花き類販売等による地産地消と市民交流の推進

イ ショップ・レストランレジでのクレジットカード機能運用及び「全国旅行支援」等地域共通クーポン受入による収益基盤の確立と営業体制の強化

ウ 直営レストランの商品構成の随時見直しと新メニュー提供による便益機能の向上

（花みどり館カフェ「ハミング」や温室カフェでの軽食提供や花フェスタ期間限定でのキッチンカーの営業等、昨今の入園者ニーズに対応した営業戦略を展開）

エ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行

（快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実）

オ 当園ショップ・レストラン等における感染症対策の徹底

3 フラワーパークイベント等事業報告

※◎印大型イベント, ○印新規・臨時事業

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/19(土)~4/24日(日)	6月	寄せ植え教室	19日(日) (参加 19人)
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/26(土)~3日(日)		アサガオ作り方教室②<全2回>	26日(日) (参加 5人)
	サクラソウ展	9日(土)~17日(日)		アジサイの育て方教室	26日(日) (参加 30人)
	さくらそう講座	10日(日) (参加 5人)		花のウォーキング<全12回>	11日(土) (参加 30人)
	八重桜を楽しもう!	16日(土) (参加 11人)	7月	◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	(中止)
	とく得講座(花壇・モザイクカルチャー)	23日(土) (参加 13人)		◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタワールド	(中止)
	アサガオ作り方教室①<全2回>	24日(日) (参加 5人)		植物のたたき染め	22日(金) (参加 10人)
	塚本こなみの園芸教室「美しいフジの咲かせ方」	9日(土) (参加 34人)		アサガオ展	23日(土)・24日(日)
	花のウォーキング<全12回>	9日(土) (参加 22人)		○葉っぱの働きと植物の仕組みを探ろう	24日(日) (参加 9人)
	◎夜間開園「フジ&スマイルガーデンライトアップ」	23日(土)~30日(土)		◎夏休み自然と遊ぼう 不思議な植物の世界~食虫植物~	30日(土)~8/28日)
5月	和風盆栽展	3日(火)~5日(木)	8月	◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物教室	30日(土)・31日(日) (参加 63人)
	こどもの日小・中学生無料入園	5日(木)		花のウォーキング<全12回>	9日(土) (参加 16人)
	○ステンドグラスで一輪挿しを作ろう!	7日(土) (参加 17人)	9月	夏休み工作! あそびのひろば	6日(土) (参加 52人)
	春のうんちく散歩	15日(日) (参加 15人)		とく得講座(不思議な植物の世界)	6日(日) (参加 20人)
	○トレッキングコースを歩く~キビタキ小径コース~	21日(土) (雨天の為中止)		葉脈標本づくり	7日(日) (参加 31人)
	とく得講座(バラ)	21日(土) (参加 15人)		木材で動物を作ろう	11日(木) (参加 9組)
	菊づくり入門教室	23日(月) (参加 3人)		○コケのテラリウム作り	20日(土) (参加 40人)
	サツキ展	27日(金)~29日(日)		夏休みクラフトフェア	16日(火)~22日(月)
	バラの育て方教室(春~夏編)	29日(日) (参加 14人)		コケ玉をつくってみよう	21日(日) (参加 42人)
	花のウォーキング<全12回>	14日(土) (参加 12人)		名前入りヒョウタンプレゼント	27日(土) (参加 48人)
6月	ハナショウブを育ててみよう	11日(土) (参加 45人)	花のウォーキング<全12回>	13日(土) (雨天中止)	
	ミツバチ教室	12日(日) (参加 53人)	遠州の自然展	1日(木)~30日(金)	
	手筒花火	12日(日) (11日雨天の為)	花のかんむりを作ろう	17日(土) (参加 12人)	
	○芝小僧を作ろう!	18日(土) (参加 4人)	敬老の日に寄せ植えを贈ろう	17日(土) (参加 15人)	

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
9月	第50回 金魚品評大会	18日(日)	12月	クリスマス・アレンジ教室	4日(日) (参加 12人)
	花のウォーキング<全12回>	10日(土) (参加 22人)		塚本こなみの園芸教室 「フジの盆栽の育て方」	4日(日) (参加 16人)
10月	全国らんちう品評大会	2日(日)	令和5年1月	ミニ門松作り教室	10日(土) (参加 21組)
	オカリナフェスティバルinは ままつフラワーパーク	9日(日)・10日(月)		クリスマス・リース教室	11日(日) (参加 17人)
	The Hula Festival2022	15日(土)・16日(日)		花のウォーキング<全12回>	10日(土) (参加 25人)
	○ミニ多肉植物の寄せ植え作り	22日(土) (参加 19人)		◎早春チューリップの展示	1日(土)～3/13(日)
	植物の“タネ”を探そう!!	29日(土) (参加 4人)		2023新春お年玉企画!	1日(日)～3日(火)
	コンテナ&ハンギングコンテスト	29日(土)～11/6(土)		七草粥無料接待	7日(土)
	秋のうんちく散歩	30日(日) (参加 15人)		バラの育て方教室(冬編)	28日(土) (参加 8人)
	植物アクセサリ教室	30日(日) (参加 4人)		○シンボルツリーを探そう	29日(日) (参加 4人)
花のウォーキング<全12回>	8日(土) (参加 28人)	花のウォーキング<全12回>	10日(土) (参加 16人)		
11月	第71回 浜松菊花大会	2日(水)～23日(水)	2月	◎梅&早咲きの桜	2/1(火)～3/13(日)
	百種接分菊展示	1日(火)～30日(水)		甘酒無料接待	5日～26日 (日曜日のみ)
	○木の実のクリスマスツリーと ソックスの雪だるま作り	5日(土) (参加 26人)		おひな様展とクラフトフェア	18日(土)～26日 (日)
	老鴉柿展	11日(金)～13日(日)		花のウォーキング<全12回>	11日(土) (参加 26人)
	消防119ふれあいフェア	20日(日)	3月	春の花をより美しく撮る撮影 教室	5日(日) (参加 12人)
	◎夜間開園 フラワー・イルミ ネーション	23日(水)～1/8(日)		◎世界一美しい「桜とチュー リップの庭園」	21(火)～4/23(日)
	体験! ノルディックウォーク	27日(日) (参加 5人)		◎夜間開園「夜桜ライトアッ プ」	24日(金)～4/2(日)
	木のスプーン作り教室	27日(日) (参加 5人)		花のウォーキング<全12回>	11日(土) (参加 23人)
	イルミネーション撮影教室	27日(日) (参加 11人)			
	花のウォーキング<全12回>	12日(土) (参加 26人)			
12月	松ぼっくりでクリスマスツ リーを作ろう	3日(土) (参加 6人)			

4 議決事項

(1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和4.6.8	令和3年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	令和4年度定時評議員会招集及び提出議案について
第3号議案	令和4.9.22	公益財団法人浜松市花みどり振興財団 職員の育児休業及び育児短時間休業に関する規程の一部改正について
報第1号	〃	直近の事業状況について(報告)
報第2号	〃	「浜名湖花フェスタ2022」事業について(報告)
報第3号	令和4.12.19	直近の事業状況について(報告)
第3号議案	令和5.3.8	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員給与規程の一部改正について
第4号議案	〃	役員等賠償責任保険の契約加入について
第5号議案	〃	令和5年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第6号議案	〃	令和5年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第4号	〃	直近の事業状況について(報告)

(2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和4.6.23	令和3年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	監事の選任について
第3号議案	〃	評議員の選任について

5 役員に関する事項

(1) 理事・監事

令和 5年 3月31日現在

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	金原 貴	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	新村 隆弘	学識経験者（浜松市OB）
理事	安間 清弘	前庄内地区自治連合会長
理事	福田 俊子	聖隷クリストファー大学社会福祉学部教授
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	後藤 康志	(公財)浜松市文化振興財団 文化事業課長
理事	鈴木 康久	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー 誘客推進事業部長
理事	山本 素志	PCガーベラ部会
理事	鈴木 ふさ	行政書士
理事	竹山 英夫	学識経験者
監事	河合 正志	浜松商工会議所 専務理事
監事	松下 和広	遠州信用金庫常勤理事経営企画部長

(2) 評議員

令和 5年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	佐藤 英年	浜名商工会 庄内支所
評議員	大石 好孝	浜松市こども会連合会 会長
評議員	荒巻太枝子	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	長田 繁喜	浜松市副市長
評議員	宮崎 正	浜松市教育長
評議員	大場 司	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	伊藤 充宏	(株)静岡新聞社執行役員 浜松総局長
評議員	鈴木 文雄	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	石田 博久	浜松旅行業協議会（遠州鉄道(株) 旅行営業部長）

6 職員に関する事項

区分	令和5年3月31日現在				令和4年3月31日現在				備考
	人数	事務員	技術員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託	
事務局長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務
フラワーパーク	総務課長	1	1	-	-	1	1	-	-
	同補佐	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ長	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ	7	6	-	1	7	6	-	1
	動物園施設管理担当	3	2	-	1	3	2	-	1
	パーク管理課長	1	-	1	-	1	-	1	-
	同補佐	-	-	-	-	1	-	1	-
	チーム長	3	-	3	-	4	-	4	-
	園芸チーム	10	-	9	1	9	-	9	-
フラワーパーク計	27	11	13	3	28	11	15	2	
【内訳】									
事務員	11	11	-	-	11	11	-	-	
技術員	13	-	13	-	15	-	15	-	
嘱託職員(常勤)	3	-	-	3	2	-	-	2	
財団合計	27	11	13	3	28	11	15	2	
出納長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務
出納員	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務

※ () は兼務。

B 事業会計決算

1 貸借対照表

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	33,518,111	22,611,626	10,906,485
預金	147,432,224	208,130,768	△60,698,544
貯蔵品	8,700,877	7,644,040	1,056,837
未収金	56,918,260	25,428,602	31,489,658
立替金	40,545	40,298	247
前払費用	-	54,500	△54,500
流動資産合計	246,610,017	263,909,834	△17,299,817
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2)特定資産			
退職給付引当資産	151,100,000	123,843,000	27,257,000
特定資産合計	151,100,000	123,843,000	27,257,000
(3)その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	1	1	-
車輛	7	7	-
器具備品	10	10	-
ソフトウェア	3	3	-
リース資産	590,264	1,084,772	△494,508
出資金	10,000	10,000	-
その他固定資産合計	14,801,050	15,295,558	△494,508
固定資産合計	220,901,050	194,138,558	26,762,492
資産合計	467,511,067	458,048,392	9,462,675

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	13,383,808	11,018,097	2,365,711
未払金	30,994,909	25,766,722	5,228,187
未払費用	14,317,401	48,227,013	△33,909,612
未払法人税等	-	71,000	△71,000
未払消費税	9,534,700	5,695,600	3,839,100
預り金	2,163,174	1,774,249	388,925
リース債務	431,424	494,664	△63,240
賞与引当金	8,069,000	8,165,000	△96,000
流動負債合計	78,894,416	101,212,345	△22,317,929
2 固定負債			
退職給付引当金	161,414,000	150,343,000	11,071,000
リース債務	158,840	590,108	△431,268
固定負債合計	161,572,840	150,933,108	10,639,732
負債合計	240,467,256	252,145,453	△11,678,197
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	172,043,811	150,902,939	21,140,872
正味財産合計	227,043,811	205,902,939	21,140,872
負債及び正味財産合計	467,511,067	458,048,392	9,462,675

2 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	1,100	1,100	0
イ 特定資産運用益	2,272	2,453	△ 181
ウ 事業収益	391,303,354	326,956,636	64,346,718
入園料収益	186,129,128	156,378,434	29,750,694
レストラン売上収益	40,268,981	33,086,800	7,182,181
売店売上収益	82,465,945	63,102,976	19,362,969
駐車場使用料収益	43,351,000	41,940,900	1,410,100
園内移動車両使用料収益	7,827,450	6,309,250	1,518,200
施設使用料収益	13,874,816	11,037,861	2,836,955
その他使用料収益	13,947,194	11,791,896	2,155,298
受取雑収入	2,258,293	2,180,319	77,974
受取謝礼金	677,000	881,050	△ 204,050
受取イベント参加収入	503,547	247,150	256,397
エ 受取受託料	24,291,810	7,234,500	17,057,310
オ 受取指定管理料	136,200,000	192,890,987	△ 56,690,987
カ 受取寄附金	1,700,000	5,580,000	△ 3,880,000
キ 雑収益	3,034	2,784	250
受取利息	3,034	2,784	250
経常収益計	553,501,570	532,668,460	20,833,110
(2) 経常費用			
ア 事業費	506,459,391	513,271,656	△ 6,812,265
報酬	5,737,200	5,059,200	678,000
給料	80,695,800	84,552,700	△ 3,856,900
職員手当	32,953,380	34,367,144	△ 1,413,764
法定福利費	19,671,344	20,200,220	△ 528,876
退職給付費用	12,090,250	37,446,500	△ 25,356,250
賃金	98,418,045	96,766,763	1,651,282
旅費交通費	154,750	60,400	94,350
報償費	7,194,055	8,198,184	△ 1,004,129
燃料費	11,611,170	13,215,133	△ 1,603,963
光熱水費	27,598,273	18,190,260	9,408,013
備用品費	15,789,388	17,667,611	△ 1,878,223
印刷製本費	674,515	1,304,473	△ 629,958
通信運搬費	1,318,853	1,212,358	106,495
広告宣伝費	12,279,925	12,627,979	△ 348,054
手数料	10,434,919	9,504,542	930,377
交際費	8,100	38,860	△ 30,760
会議費	334,445	596,921	△ 262,476
負担金	4,000	0	4,000
公課費	239,083	228,100	10,983
被服費	580,058	315,230	264,828
賃借料	3,269,341	2,363,812	905,529
雑費	0	5,000	△ 5,000
委託費	37,933,551	39,204,815	△ 1,271,264

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	11,391,699	9,710,931	1,680,768
保険料	901,704	1,038,646	△ 136,942
原材料費	2,824,348	3,766,976	△ 942,628
肥料農薬費	3,083,972	2,737,364	346,608
種苗費	34,024,282	29,445,456	4,578,826
売店材料費	57,045,132	46,766,886	10,278,246
食材費	17,646,480	16,113,792	1,532,688
棚卸減耗費	56,821	44,162	12,659
減価償却費	494,508	521,238	△ 26,730
イ 管理費	52,804,430	48,820,475	3,983,955
報酬	5,789,200	5,109,200	680,000
給料	6,350,400	6,225,600	124,800
職員手当	2,875,848	2,742,066	133,782
法定福利費	3,097,537	3,058,750	38,787
厚生福利費	309,201	285,695	23,506
会議費	0	0	0
通信運搬費	41,000	38,000	3,000
委託費	1,127,500	1,100,000	27,500
手数料	1,205,297	904,499	300,798
公課費	0	71,000	△ 71,000
負担金	784,500	773,000	11,500
備用品費	1,274,247	1,292,665	△ 18,418
消費税	29,949,700	27,220,000	2,729,700
経常費用計	559,263,821	562,092,131	△ 2,828,310
当期経常増減額	△ 5,762,251	△ 29,423,671	23,661,420
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前年度指定管理料	29,111,223	0	29,111,223
経常外収益計	29,111,223	0	29,111,223
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	29,111,223	0	29,111,223
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	23,348,972	△ 29,423,671	52,772,643
法人税、住民税及び事業税	2,208,100	0	2,208,100
当期一般正味財産増減額	21,140,872	△ 29,423,671	50,564,543
一般正味財産期首残高	150,902,939	180,326,610	△ 29,423,671
一般正味財産期末残高	172,043,811	150,902,939	21,140,872
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
指定正味財産期末残高	55,000,000	55,000,000	0
III 正味財産期末残高	227,043,811	205,902,939	21,140,872

3 正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	1,100	0	0	0	1,100
イ 特定資産運用益	1,591	681	0	0	2,272
ウ 事業収益	241,197,178	150,280,942	0	△ 174,766	391,303,354
入園料収益	186,129,128	0	0	0	186,129,128
レストラン売上収益	0	40,410,871	0	△ 141,890	40,268,981
売店売上収益	0	82,498,821	0	△ 32,876	82,465,945
駐車場使用料収益	43,351,000	0	0	0	43,351,000
園内移動車両使用料収益	7,827,450	0	0	0	7,827,450
施設使用料収益	0	13,874,816	0	0	13,874,816
その他使用料収益	477,050	13,470,144	0	0	13,947,194
受取雑収入	2,232,003	26,290	0	0	2,258,293
受取謝礼金	677,000	0	0	0	677,000
受取イベント参加収入	503,547	0	0	0	503,547
エ 受取受託料	24,291,810	0	0	0	24,291,810
オ 受取指定管理料	110,740,595	1,950,120	23,509,285	0	136,200,000
カ 受取寄附金	1,700,000	0	0	0	1,700,000
キ 雑収益	3,034	0	0	0	3,034
受取利息	3,034	0	0	0	3,034
経常収益計	377,935,308	152,231,743	23,509,285	△ 174,766	553,501,570
(2) 経常費用					
ア 事業費	368,962,100	137,665,671	0	△ 168,380	506,459,391
報酬	5,737,200	0	0	0	5,737,200
給料	74,295,900	6,399,900	0	0	80,695,800
職員手当	30,883,048	2,070,332	0	0	32,953,380
法定福利費	16,251,878	3,419,466	0	0	19,671,344
退職給付費用	7,254,150	4,836,100	0	0	12,090,250
賃金	74,130,844	24,287,201	0	0	98,418,045
旅費交通費	154,750	0	0	0	154,750
報償費	1,767,675	5,426,380	0	0	7,194,055
燃料費	11,611,170	0	0	0	11,611,170
光熱水費	20,718,665	6,879,608	0	0	27,598,273
備用品費	13,289,954	2,499,434	0	0	15,789,388
印刷製本費	610,968	63,547	0	0	674,515
通信運搬費	1,318,853	0	0	0	1,318,853
広告宣伝費	12,448,305	0	0	△ 168,380	12,279,925
手数料	5,872,731	4,562,188	0	0	10,434,919
交際費	8,100	0	0	0	8,100
会議費	334,445	0	0	0	334,445
負担金	0	4,000	0	0	4,000
公課費	239,083	0	0	0	239,083
被服費	580,058	0	0	0	580,058
賃借料	2,299,396	969,945	0	0	3,269,341
雑費	0	0	0	0	0
委託費	37,281,114	652,437	0	0	37,933,551

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
修繕費	10,553,499	838,200	0	0	11,391,699
保険料	893,204	8,500	0	0	901,704
原材料費	2,824,348	0	0	0	2,824,348
肥料農薬費	3,083,972	0	0	0	3,083,972
種苗費	34,024,282	0	0	0	34,024,282
売店材料費	0	57,045,132	0	0	57,045,132
食材費	0	17,646,480	0	0	17,646,480
棚卸減耗費	0	56,821	0	0	56,821
減価償却費	494,508	0	0	0	494,508
イ 管理費	23,697,455	5,604,076	23,509,285	△ 6,386	52,804,430
報酬	0	0	5,789,200	0	5,789,200
給料	0	0	6,350,400	0	6,350,400
職員手当	0	0	2,875,848	0	2,875,848
法定福利費	0	0	3,097,537	0	3,097,537
厚生福利費	0	0	309,201	0	309,201
会議費	0	0	6,386	△ 6,386	0
通信運搬費	0	0	41,000	0	41,000
委託費	0	0	1,127,500	0	1,127,500
手数料	0	0	1,205,297	0	1,205,297
公課費	0	0	0	0	0
負担金	0	0	784,500	0	784,500
備用品費	0	0	1,274,247	0	1,274,247
消費税	23,697,455	5,604,076	648,169	0	29,949,700
経常費用計	392,659,555	143,269,747	23,509,285	△ 174,766	559,263,821
当期経常増減額	△ 14,724,247	8,961,996	0	0	△ 5,762,251
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
前年度指定管理料	29,111,223	0	0	0	29,111,223
経常外収益計	29,111,223	0	0	0	29,111,223
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	29,111,223	0	0	0	29,111,223
他会計振替前当期一般正味財産増減額	14,386,976	8,961,996	0	0	23,348,972
他会計振替額	1,339,000	△ 1,339,000	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	15,725,976	7,622,996	0	0	23,348,972
法人税、住民税及び事業税	0	2,208,100	0	0	2,208,100
当期一般正味財産増減額	15,725,976	5,414,896	0	0	21,140,872
一般正味財産期首残高	4,408,170	146,494,769	0	0	150,902,939
一般正味財産期末残高	20,134,146	151,909,665	0	0	172,043,811
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
指定正味財産期末残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
III 正味財産期末残高	75,134,146	151,909,665	0	0	227,043,811

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

(リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

- ・サーバー 1 台・・・データファイル共有、保管等大容量 HDD 搭載機器である。
- ・プリンター 1 台・・・宣伝用ポスター、各種イベント案内等の大型印刷装置である。
- ・会計ソフト 1 式・・・エプソン社「財務応援 Ai」会計ソフトである。

ウ 引当金の計上基準

退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

翌年度の職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額（12 月から 3 月の 4 ヶ月分）を、計上している。

エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(2) 会計方針の変更

該当なし

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	123,843,000	28,276,250	1,019,250	151,100,000
小 計	123,843,000	28,276,250	1,019,250	151,100,000
合 計	178,843,000	28,276,250	1,019,250	206,100,000

(4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	151,100,000	-	-	(151,100,000)
小 計	151,100,000	-	-	(151,100,000)
合 計	206,100,000	(55,000,000)	-	(151,100,000)

(5) 担保に供している資産

該当なし

(6) 保証債務等の偶発債務

該当なし

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	1,050,000	1,049,999	1
車輛	3,522,766	3,522,759	7
器具備品	11,395,410	11,395,400	10
ソフトウェア	3,200,400	3,200,397	3
リース資産	4,361,603	3,771,339	590,264
合 計	37,730,944	22,939,894	14,791,050

(8) 補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

(9) 退職給付関係

ア 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。退職一時金制度は簡便法により、退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

イ 確定給付制度

① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	150,343,000 円
退職給付費用	12,090,250 円
<u>退職給付の支払額</u>	<u>1,019,250 円</u>
退職給付引当金の期末残高	161,414,000 円

② 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

<u>非積立型制度の退職給付債務</u>	<u>161,414,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	161,414,000 円

<u>退職給付引当金</u>	<u>161,414,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	161,414,000 円

③ 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用 12,090,250 円

5 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

(2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,165,000	8,069,000	8,165,000	0	8,069,000
退職給付引当金	150,343,000	12,090,250	1,019,250	0	161,414,000

6 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金		運転資金として	33,518,111	
	預金	普通預金 静岡銀行舘山寺支店等	運転資金として	147,432,224	
	貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	8,700,877	
	未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	56,918,260	
	立替金	くろーば一教室経費	公益事業に係る立替金	40,545	
	前払費用	翌年度施設賠償保険等	公益事業に係る費用	-	
流動資産合計				246,610,017	
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金	共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用 <基本財産計>	5,000,000
			静岡銀行浜松営業部 静岡銀行舘山寺支店		50,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	遠州信用金庫舘山寺支店	退職金支払に備えた資産として使用 <特定資産計>	113,960,000
			浜松磐田信用金庫湖東支店		37,140,000
その他 固定資産	土地 構築物 車輛 器具備品	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益事業の用に供している。	14,200,765	
		パイプトンネル等		1	
		作業車軽トラック等		7	
		管理機、サーバー等		10	
	ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3	
	リース資産	サーバー、会計システム等	共用財産、公益事業用	590,264	
	出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用 <その他固定資産計>	10,000 14,801,050	
固定資産合計				220,901,050	
資産合計				467,511,067	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	13,383,808
	未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	30,994,909
	未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	14,317,401
	未払法人税等	法人税	事業に係る未払法人税	-
	未払消費税	消費税	事業に係る未払消費税	9,534,700
	預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	2,163,174
	リース債務	サーバー・会計システム等	公益・収益事業に供する機器債務	431,424
	賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	8,069,000
流動負債合計				78,894,416
(固定負債)	退職給付引当金	令和5年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	161,414,000
	リース債務	サーバー・会計システム等	公益事業に供する機器債務	158,840
固定負債合計				161,572,840
負債合計				240,467,256
正味財産				227,043,811